

令和6年度 第3回 湖東中学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和6年9月5日（木） 13時30分から15時00分まで
- 2 開催場所 湖東中学校 2階 会議室
- 3 出席委員 中村 規子、古谷 幸美、桔川 増雄、古橋 豊、野嶋 清嗣、寺田 佐千代、
中村 勝信、村上 久美子、島野 知厚、古橋 雅孝
- 4 欠席委員 なし
- 5 学 校 水野 貫一（校長）、瀧下 早苗（教頭）、西條 秀俊（主幹教諭）、
伊藤 康恵（CSディレクター）
- 6 教育委員会 牧野 知子（教育総務課）
- 7 傍 聴 者 なし
- 8 会議録作成者 CSディレクター 伊藤 康恵
- 9 議長の選出
議長の選出について、前会議内で島野委員に決定していたことから全員異議なくこれを承認した。
- 10 協議事項
 - （1）令和7年度の湖東中学校の部活動について（校長より）
 - （2）令和7年度経営構想について（校長より）
 - （3）学校評価アンケート項目について（西條主幹教諭より）

11 会議記録

司会の瀧下教頭から、委員総数 10人のうち10人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

- （1）令和7年度の湖東中学校の部活動について
議長の指示により、水野校長から、別紙資料に基づき令和7年度の湖東中学校の部活動についての説明があった。
これからの部活動についてそれぞれの立場で何ができるか、委員からは、以下の発言があった。

○ Aグループ

- ・ 指導者を学校に紹介できると思う。
- ・ 小学生をもつ母親と話をした際、中学に入ると部活を通して色々な経験ができることがメリットだと考えていたり、夢をもって臨もうとする中、部活や指導する先生が少なくなるなど活動が盛んでなくなることがさみしく思っているように感じた。

○ Bグループ

- ・ 毎週何らかのかたちで参加するというのは難しい。年に2～3回計画的に参加し、いきなり全てを任せるのではなく、見守り程度のことから始められるようにしていくと長く継続していけるのではないか。

○ Cグループ

- ・ 生徒を育てることは専門のスキルがある指導者に任せ、地域は送迎や会計などのサポートをしていく。

グループでの意見交換が行われた後、全員でこれを確認した。

(2) 令和7年度経営構想について

議長の指示により、水野校長から、別資料に基づき令和7年度経営構想についての説明があった。

全員で資料を確認した。

(3) 学校評価アンケート項目について

議長の指示により、西條主幹教諭から、別資料に基づき学校評価アンケートについての説明があった。

令和7年度 学校経営構想具現化のために、今年度の学校評価項目にどんな項目があるとういかにについて、委員からは、以下の発言があった。

○ Aグループ

- ・ 「良い」よりも「できなかった」の回答を深く探り対応する必要がある。

○ Bグループ

- ・ 保護者向けの項目に、下記の3点を入れてはどうか？
 - ① 部活動地域移行について保護者がどこまで協力できるか。(地域だけでなく保護者の方々にも力になってもらいたいため。)
 - ② P T Aの必要性
 - ③ 車での送迎時のルール周知の程度

○ Cグループ

- ・ アンケートをとるということは、その結果に対して今後どう対応したら良いかということだと思うので、個人情報やプライバシーの問題等で難しいとは思いますが、できないことに対し、個別に確認・対応していく必要があると思う。
例えば、「朝食を食べて登校している」の問いに「食べていない」と回答した生徒になぜ食べられないのかを確認する等。

グループでの意見交換が行われた後、全員でこれを確認した。

次回の議長について、桔川会長から古橋 豊委員を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

12 その他報告事項

- ・ 村上委員から研修会報告があった。
良い熟議のために、何のためにどこまで話し合うのかゴールを明確にする。
- ・ 村上委員から地域ふれあい講座についての報告があった。
特色として、いくつかの講座で保護者に講師になってもらった。その理由として、保護者に来校してもらい、学校の様子を周りの人に伝えてもらうため。
- ・ 瀧下教頭から秋桜祭と体育大会開催についての案内があった。
- ・ 瀧下教頭から次回開催についての案内があった。